



水沢区と江刺区のケーブルテレビ対象エリアでは、ケーブルテレビでも視聴が可能

テレビは、地デジ対応テレビに買い替えるか、現在使っているテレビに地デジチューナーや地デジチューナー内蔵の録画機器を接続してください。国では6月から、グリーン家電普及促進事業をスタートしており、省エネ基準を満たしたテレビに買い替えると、商品券や地域産品などと交換できるエコポイントを獲得できます。また最近では、1万円を切るような地デジチューナーも出回っています。まだ地デジにしている人は、この機会に切り替えを検討してみてください。

市内では、通常、紫波町にある盛岡局か東稲山にある一関局からの電波を受信して視聴しますが、胆沢区若柳地区愛宕では、遠野局からの電波を受信できる場所があります。地域によって、受信する中継局が異なりますので、アンテナを設置する際はご注意ください。

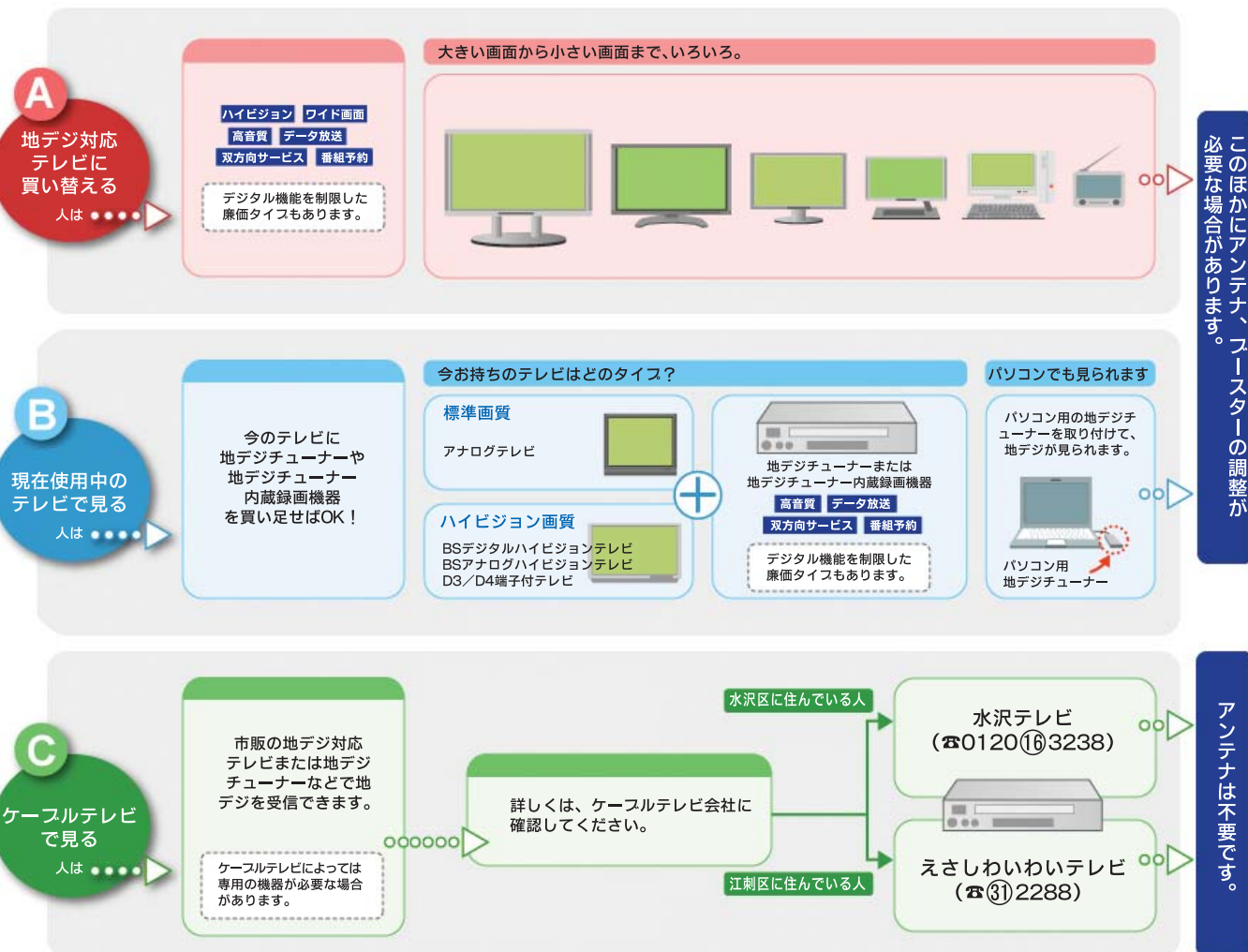
地デジを楽しむ前に、自分の住んでいる地域が受信エリアになっているかどうかの確認が必要です。視聴エリアの目安は、(地)デジタル放送推進協議会のホームページ(URL: <http://www.dpa.or.jp/>)で調べることができるほか、市が設置した地上デジタル放送相談窓口(5階参照)などでも確認することができます。

受信エリアの確認を

【ケーブルテレビ会社】
◇水沢区内：水沢テレビ(☎0120⑩3238)
◇江刺区内：えさしわいわいテレビ(☎③2288)

テレビに加入することで地デジを視聴することができます。申し込みの条件や対象となるエリアなど詳しい情報は、ケーブルテレビ会社へ直接お問い合わせください。

地デジの受信方法



地デジの一番の魅力は、雑音や映像劣化のないデジタルなら

デジタル化でテレビはどう変わる

テレビ放送をデジタル化する大きな目的は、電波の有効利用です。電波は無限に使えるような感じがしますが、実は通信などに使える周波数は限られています。国内ではすでにテレビ放送に使用できる周波数に余裕がなく、すき間もないほど過密に使われています。テレビ放送をデジタル方式にすると、電波に余裕が生まれ、空いた電波は、携帯電話や地域社会の情報化に向けたさまざまな分野で有効活用できるようになります。

テレビ放送デジタル化の理由

今までのテレビ放送(アナログ放送)は、平成23年7月24日までに終了し、地上デジタル放送(地デジ)という新たなテレビ放送へ完全移行します。現在アナログテレビを使っている場合、地デジ対応テレビに買い替えるか、地デジチューナーなどを取り付けなければ、テレビを見ることができなくなります。ここでは、来るべき地デジへの完全移行に向けて、特徴や視聴方法などを皆さんにお知らせします。

ほかにもある地デジの魅力

地デジの魅力は高画質や高音質だけではなく、現在UHF放送を視聴している家庭では、そのまま受信することができます。ただ、場所によっては、アンテナの調整や交換が必要となる場合もありますので、電気店などにご相談ください。共同アンテナやケーブルテレビを利用している家庭では、アンテナを個別に設置する必要はありませんが、設備の改修や機器の交換が必要な場合があります。

地デジの視聴方法

あり、外出先でも地デジを楽しむことができます。

地デジを見るためには、地デジに対応したテレビやUHFアンテナ、チューナーなどを準備する必要があります。

地デジはUHFの電波を使っているため、現在UHF放送を視聴している家庭では、そのまま受信することができます。ただ、場所によっては、アンテナの調整や交換が必要となる場合もありますので、電気店などにご相談ください。共同アンテナやケーブルテレビを利用している家庭では、アンテナを個別に設置する必要はありませんが、設備の改修や機器の交換が必要な場合があります。



図 本庁情報政策課
情報政策推進係
(内線 323)